

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	松井 琢哉
2. 研究課題名	Indocyanine green intersegmental visualization during fluorescence imaging of complete thoracoscopic anatomic segmentectomy: a novel approach(完全胸腔鏡下肺区域切除術における新規のインドシアニンググリーン蛍光イメージングによる区域間同定法)
3. 研究の目的・方法	当院の肺区域切除術は完全胸腔鏡下を原則とし、区域間同定はインドシアニンググリーン(ICG)蛍光イメージングシステム(Storz製)を採用している。今回区域間視認性の向上を目的に、新たなICG蛍光システムである白色光強調ICG蛍光イメージングシステムについて検討する。 研究期間: 2019年2月25日から2019年3月31日 (遺伝子解析: ②行わない)
4. 研究の対象となる方	2015年10月～2017年10月の期間で、当院で完全胸腔鏡下肺区域切除術を行い、かつ区域間同定において第3世代ICG蛍光イメージングシステムを用いた症例。
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名() 診療情報内容(手術画像・患者カルテ情報)

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。

個人情報のお安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局

住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX : (052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)